

広報 たかもり

発行 阿蘇郡高森町役場 TEL (高森局09676) ②1111 [代表]

人口

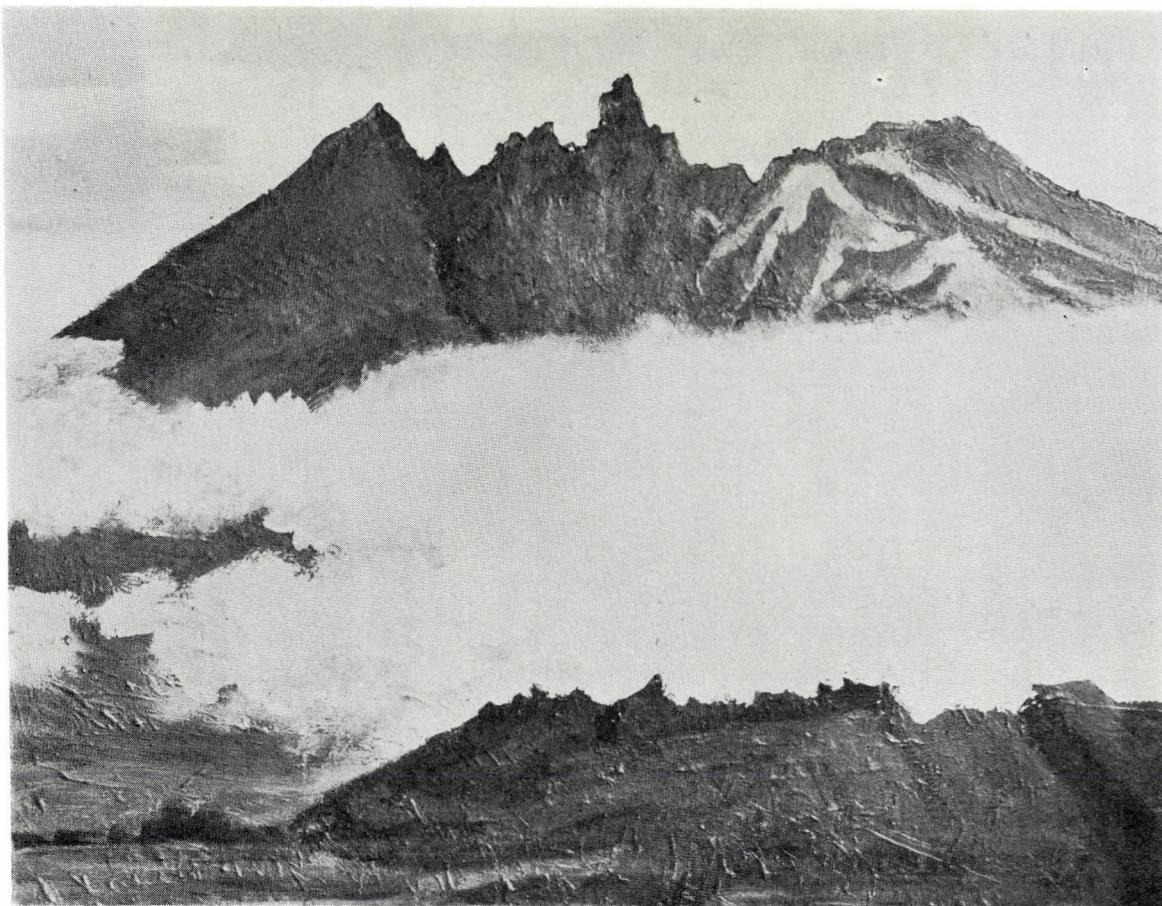
— 4月30日現在 —

9,616人 男...4,696人 女...4,920人

世帯数..... 2,623

転入 111 出生 19

転出 138 死亡 13



根子岳

絵が人の心をうつかどかかは、作者の「まこと」や「見えている」ということが大きな要素のひとつだと思います。

4、5月号で紹介された佐藤・野尻両氏の作品を見つけて「これはよい 私にはこうは描けない」と直感しました。いま高森高校に勤めて3年目。かなりの阿蘇を描きましたが、10年間「植木台地」にうち込んできた目には、まだ南阿蘇がしっくりきません。まだ「見え」ていないのだと思います。 <土野精二>

第226号 昭和53年

6月

6月11日	後藤医院	南阿⑦0019
6月18日	平田医院	高森②0216
6月25日	馬原医院	高森②0646
7月2日	東医院	高森②0309

診療は午前9時から午後5時まで



肥後狂句

気色の良き、隣の筆が覗く手甫
よかつたわ、馬鹿正直に拾われ
新入社員、夜中に「ハイ」で返事する
パチパチ、ただの煙じゃ無アごたる
気色の良き、今朝は重湯じゃ物足らん
春の宵、恋も釣れよる江津堤
よかつたわ、マダムも同じ国訛り
石女で無ア診断書
相変らず、農家振り向く嫁の無ア
よかつたわ、公立だけん安うつく
相変らず、王のバットはシャープねえ
春の宵、名城に酔う城下町
去年は主と見た桜
相変らず、金釘流で書いてある
パチパチ、会社が払う写真代
気色の良き、今日のデスクは上天気

俳句

石楠花や苔むす庭のたたずまる
先代の面影浮ぶ老石楠花
石楠花の鏡ひ合うこと盛り上り
石楠花の余花とは言へど見事なる
御大人唄ぶ石楠花庭に付つ
風に垂る蒲公英の絮定めなく
石楠花の中の蕾の色濃ゆく
庭先にぜんまい揚げ山の家
小波の水田に写る鯉のぼり

瀬野	熊野	熊野	藤井	草村	野尻	野尻	熊谷	林	馬	本	田	浦	林	林	岡
井尻	谷	谷	井	村	尻	尻	谷	田	原	田	上	塚	田	林	本
せん	さ	こ	紫	秋	鶴	誓	つ	瑤	馬	紫	黙	南	一	不	琴
女	だ	う	雪	雪	代	道	子	子	笑	郷	公	天	声	忘	司

おめでた おくやみ

出生	出生児	性別	生年月日
村山	杉田 則秋	男	S53.4.7
横町	吉里 俊光	女	53.4.9
村山	金瀬 丈夫	女	53.4.15
横町	中山 実	女	53.4.19
下町	山村 将護	女	53.4.13
西丁	山室 説生	男	53.4.20
森町	岩下 卓夫	女	53.4.27
下森	堤 忠明	女	53.4.25
旭通	渡辺 哲郎	幸	53.4.26
中園	太田大 四郎	吉 浩	53.4.21
昭口	住吉 則男	健	53.4.29
芹口	小出 増美	潤 一	53.5.4
矢津田	佐藤 敬雄	洋 一	53.4.12
"	伊藤 元幸	里 佳	53.5.5
"	"	知 佳	53.5.5
尾下	古沢 一三	兒玉 香	53.4.13
尾下	兒玉 かよ子	一 則	53.4.30

死亡	(遺族)(続柄)	(死亡者)	(年齢)	(死亡年月日)
山前	山諸 重徳 母	山諸 貞	85	S53.4.15
鳥原	荒牧 国弘 六女	荒牧 悦子	39	53.4.16
前原	吉崎 ツルコ 夫	吉崎 春義	59	53.4.15
村山	本田 タツ子 夫	本田 文武	71	53.4.19
東原	岩下 久太郎 母	岩下 ツル	85	53.4.18
下町	島田 幾一 姉	島田 直子	67	53.4.22
旭通	永岡 一郎 妻	永岡 ツル	86	53.4.25
横町	松尾 孝夫 父	松尾 勝熊	82	53.4.28
芹口	佐藤 覚 養父	佐藤 喜寿	83	53.4.29
矢津田	本田 幸人 妻	本田 フヂ子	47	53.5.7

石楠花や遺愛の庭に客招き
久方にお屋敷たずね躑躅見
躑躅活くこぼれし花は浮べをく
今もなほ河鹿の音が耳にあり
大屋敷大石楠花の句座にあり
うすうすと花の夕べの影生れ
並べある実生の松の緑立つ
石楠花の庭をあちこち歩きつ
ぜんまいの程よく乾く日を得たり
石楠花の庭にひかれて佇ちすくみ

草村 あつ代
瀬井 てる女
熊谷 あさ子
福岡 宮女
甲斐 菊江
熊谷 起代女
馬原 その女
原田 健正
長友 たつ子
黒原 岳人

- ▽上色見前原の荒牧幸雄さんから (妹、悦子さん・39歳死去)
- ▽高森旭通の岩下潔さんから (姉、直子さん・67歳死去)
- ▽高森村山の本田栄さんから (父、文武さん・71歳死去)
- ▽高森旭通の永岡一郎さんから (妻、ツルさん・86歳死去)
- ▽高森下町の島田幾一さんから (姉、直子さん・67歳死去)
- ▽高森村山の田中栄さんから (母、カメヨさん・81歳死去)
- ▽高森旭通の永岡一郎さんから (父、文武さん・71歳死去)
- ▽高森下町の島田幾一さんから (妻、ツルさん・86歳死去)
- ▽高森旭通の岩下潔さんから (姉、直子さん・67歳死去)

- ▽矢津田の本田幸人さんから (妻、フヂ子さん・47歳死去)
- ▽高森旭通の谷川久代さんから (病氣見舞いの返礼として)
- 以上の、町社協分
- その他の寄付
- ▽草部の小糸マツエさんから草部福寿会へ
- ▽尾下片山の古沢一喜さんから尾下小学校へ
- ▽尾下の甲斐定国さんから尾下老人クラブへ
- ▽高森旭通の岩下潔さんから旭通老人クラブへ
- ▽高森下町の島田幾一さんから下町老人クラブへ
- ▽草部の小糸政利さんから老人クラブ草部福寿会へ

第二回臨時町議会開く

新議長に山村一郎氏

専決処分五件の承認も

第二回臨時町議会は五月十一日午前十時から本会議を開きました。また同議会で、松田富男前議長に代り、山村一郎氏が議長に選ばれました。この他に、専決処分五件の承認もなされました。

議長就任のごあいさつ

高森町議会議長 山村一郎



このたび、松田議長のおあと、要問題が山積しており、いよいよ不肖私が議長の指名を受けました。今後、前議長のご協力を承り、議員諸賢のご協力をお願い申し上げます。議員任期の最後の一年は、一応、町執行部と相携えて、常に全高森町としての考え方を基礎に、目下進行中の、ありは未町民のみなさんの絶大なご支援をお願いいたします。

一部改正は、地方税法の一部改正に伴うもので、主な内容は次のとおりです。

- ① 町民税の均等割税率の改正
 - ② 肉用牛の売却による免税措置の期間延長（五十三年度を五十八年度まで延長）
 - ③ 軽自動車税の排ガス対策軽減措置の廃止
 - ④ 特別保有税の合理化
 - ⑤ 前項に伴う審議会条例の設置
- さらに、国民健康保険税の課税限度額も十七万円から十九万円に引き上げられ承認されました。

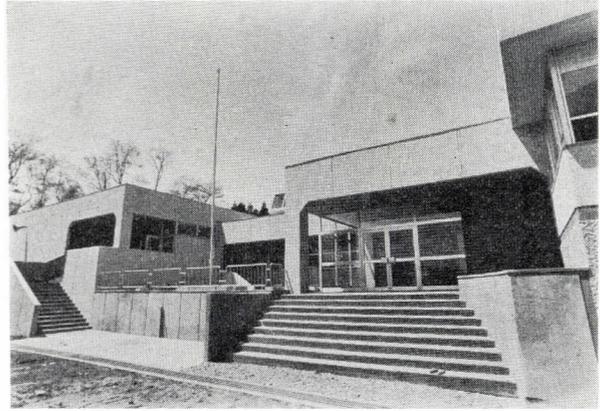
戸籍謄抄本の請求には目的を

個人のプライバシーを保護するため昨年十二月一日から戸籍法とその施行規則が改正されました。以前は他人の戸籍や除籍抄本は自由に請求できていましたが、改正後は使用目的を具体的に示していただくことになりました。不当な目的に使用される恐れのあるときは、請求には応じられません。請求するときに、もし本人と関わったり、うその理由を示して謄抄本などの交付を受けた場合には、過科に処せられることがあります。

鉄筋校舎が出来た

…河原小学校…

児童ら楽しく授業開始

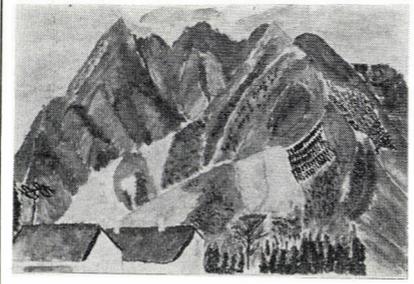


河原中学校の隣りに建設中だった河原小学校（田中光章校長・三十四人）の工事が完了、新校舎での授業が開始されました。同校は町内九小学校の中でもっとも老朽化がひどかったため、五十二年度の危険校舎改築事業として、総事業費一億一千五百万円をかけ、昨年十月から建設していた。新校舎は鉄筋コンクリート平屋建て、延べ面積は六百八十平方メートル。旧校舎よりひとまわり小さいようですが内容はぐっとデラックスです。クリーム色で化粧された外観に加え、内部は普通教室四室をはじめ、視聴覚・音楽室、職員室などが合理的に配置されています。とくに床や壁の配置、採光、教室内設備には、いままでの校舎のイメージと違った工夫が施されており、目をみはらせるものがあります。

ますのでご注意ください。改正されている主な要点は次のとおりです。

- ① 従来どおり請求できるのは、本人、親族、弁護士などに限られる。
- ② 使用目的が必要なのは、他人のもの（兄弟姉妹のものでも戸籍が別のときは必要）を請求するときです。
- ③ 戸籍、除籍簿の閲覧は禁止になりました。

みんなの広場



「根子岳」 上色見小6年 後藤朗徳

老化防止に「三ア追放」

津留馬原 範三 (75)

日本老蒙福祉協議会が発行している月刊「老蒙の友」の信条は、「若さよ、もう一度」の生活をとり戻せということである。その編

差別を受けた高校生の作文から

自分が部落出身だと知ったのは小学校六年のとき。それまで何もわからず過して来た。今考えると「部落だから」と思っていた。すぐに気づいてしまった。言いつつ自信なんて全然ない。ただ一生懸命こらえることしかできなかった。とてもむじめだった。二年になったら、もっと激しく露骨に言われ始めた。「くせー」

差別された私の気持ち

「きたねー」しまいには「きたねー」と突き飛ばされるときは、家に遊びに来たときでも「やっばり○○じゃかな」といわれた。私には耐えられる限度を越していった。学校をさぼり、遅刻、休むようになった。学校をやめたい。それがだめなら編入試験を受けたい」と母に言った。父は家の事情でほとんど学校には行ってない。私たちだけには勉強させ

ヒューマニティの大切さ

高森旭通り K・I

第二に、身体の衰えは脚から始まるというから、平素から適度な運動、特に脚を鍛えることである。万歩メーターはさげなくてもいい、とにかく歩くことだ。第三に、年をとれば何事にもおっくうになり、楽しみを求めると、と青空をあおぐことができる。走る公害、クルマの割り込み、追い越しを平然として立派な大人それも一見、紳士風なオトナがやっている。日々の新聞紙上の出来事、これはヒューマニティ欠如そのものである。筆者もこうして、自らのヒューマニティを自問自答している次第です。

たい父の気持ち。だから父には言えない。学校をさぼったりしたこと、私の逃げかもしれないが耐えられなかったのだ。逃げることも差別に負けていくことはわかりきっていても、やっばり、母に言っても相手にしてくれなかった。だから何かをして、わかってもらおうとした。考えついたことが家出という道だった。歩いて行くうちに生きていくことが、こんなに難しく苦しいのなら死のうとまで思った。でも死ぬ勇気なんてなかった。みんなは同和

からあんなことをされたのか」と思う。高校一年生になって、自分の住所が人に言えず、書けなかった。そんな私に友だちが「家はどこ？」と聞いても答えることがで

本知とせ、本知とせ

調理師試験の 願書はお早く

五十三年度の調理師試験が次の要領で行われます。受験を希望される方は早目に願書を提出してください。

◇受験資格 二年以上の調理実務に従事した人◇試験期日 八月二十九日(火)熊本市熊本女子大学◇受験手続き 願書に二千円の収入証紙をはり①二年以上の調理業務証明書②戸籍謄本、または抄本③写真(タテ五枚、ヨコ四・五枚)を添えて七月五日(水)まで保健所へお申込みください。願書の請求、お問い合わせは保健所へ。

高森署が少年 補導員を委嘱

非行少年の早期発見補導と有害環境の浄化活動は、地域社会全体の課題として取り組まねばならないことです。このほど高森警察署は次の六人の方々に少年補導員の委嘱を行い、少年非行防止と有害環境の排除活動を推進することに

しました。みなさん方のご協力をお願いいたします。
▽会長 後藤幸光(高森横町)
▽補導員 山村法雄(高森下町)、福永欽喜(同)、本田国男(高森上在)、本田登(永野原)、野尻誓道(野尻)

町体育指導委 員に12人を任命

町教委ではこのほどスポーツ振興法に基づく本町の体育指導委員として、次の十二人を任命しました。

現在、社会における健康体力づくりは重要な課題となっており、町教委でも努力していますが、さらに同委員の発令で、スポーツに関した相談、実技指導、助言が身近かに受けられるようになったわけ

です。どしどしご利用ください。
△高森町体育指導委員▽草部地区 甲斐直三▽草北地区 井上敬雄▽野尻地区 進敬一▽河原地区 吉良山盛雄▽色見地区 安方信康 上色見地区 本田生一▽高森地区 宇藤幸喜、中川清澄、後藤幸充、田代広一、本田力、山村紘司

源泉所得税の 納期特例分

納期限は7月10日

給与などから源泉徴収した所得税は、毎月、源泉徴収義務者が納付することになっています。

ところで、従業員が常時十人未満の事業所では、一定の手続きをすれば二月十日と七月十日の二回で済ませることが出来ます。これが「源泉所得税の納期の特例」といわれる制度です。

この制度を利用していらっしゃる方はすでに源泉徴収している一月分から六月分までの所得税を七月十日までに納付することになっています。



みんなの街です。美しく
吸いからの投げ捨てはやめましょう。

吸わない人への思いやり
大切なエチケットです。
日本専売公社

なお、税務署の窓口書類が備えてありますから、この特例制度をまだ利用されていない方はぜひご利用ください。

山村さんが婦人 少年室協働員に

このほど高森下町の山村文子さん(五三)が、熊本婦人少年室協働員として労働大臣から委嘱を受けられました。身分は非常勤の国家公務員で、任期は二年。

婦人少年室協働員の仕事は、地域において婦人少年室長の指示に従って、婦人少年行政の協力援助を行い、行政を地域に浸透させることにあります。

学校給食調理員 採用試験を実施

町教育委員会では、学校給食調理従事員を若年募集しています。
〔受験資格〕 学歴は問いませんが、昭和八年四月一日から昭和三十

県が働く若人 対象に作文募集

県では、勤労青少年の日記念行事として今年も二十五歳未満の勤労者を対象に「働く若人の作文」を次の要項で募集しています。
▽応募資格 昭和二十八年四月以降に生まれた勤労青少年
▽応募枚数 四百字詰原稿用紙五枚以内
▽内容 自己の体験や感想、考え方などを述べたもので、題名は自由。例えば私の生きがい、私の仕事、私の余暇生活、私の生活設計、離職の体験など。

応募者は氏名、性別、生年月日住所、職名、勤務先を明記のうえ、近くの労政事務所へ提出(郵送可)してください。応募の締め切りは六月十五日(当日消印有効)となっています。優秀作品に対して多数の賞が用意されています。詳しくは熊本県商工労働水産部労政課(☎3111)へ。

平均23万円で取引さ る子牛の5月セリ市

南阿蘇畜協 子牛の5月セリ市

南阿蘇畜協の子牛セリ市が五月十一日から三日間の日程で開かれました。出場頭数はオス、メス、去勢合わせて八百六頭。九州、四国、群馬、静岡など全国各地の業者や地元関係者多数約百五十人がつめかけ、異様な熱気の中でセリが続けられました。

三日間に取引されたのは七百十四頭で、総売上げ高は一億七千万円。平均値は二十三万八千五百一十一円(メス二十三万八千七百七十二円、オス二十三万五千四百七十七円、去勢二十四万七千七百円)。前回(三月)の平均値二十二万二千三百十円にくらべ一万五千八百四十一円と約一割高でした。最高値がついたのは野尻の甲斐一起さん(三)所有のメス牛で六十四万

円。本町の和牛飼育農家は六百三十七戸で平均五・四頭。前年にくらべ飼育農家はやや減っているものの、飼育頭数は逆にふえているのが現状です。

南阿蘇畜協では「取引価格は一昨年一年以来横ばいの状態。最近では草地造成が進んだのに加え、国の最低保証価格、畜産振興事業団の生産奨励金が、確立されたので「ペラ安」の不安は消えました。

草地造成も進み飼料基盤も整ってきたので、自給飼料の利用引上げを図れば、子牛肥育による増収に期待がかけられます」と話していました。

消費者から 活発な意見

商店会との懇談会

高森町商工会・同商店会と高森地区労などによる「サラリーマン消費者と商店会との懇談会」が、このほど畜産センターで開かれました。商店会側は低迷する商店街の体質改善をねらいに、またサラリーマン消費者側も、日ごろの商店会に対する苦情や意見を聞いてもらおうと開かれたもので、吉良商工会長はじめ、野崎同地区労議長ら双方の代表約二十人が出席しました。

52年分の所得税が戻ります

納税者本人は六千円

今回、昭和五十二年分所得税の特別減税が行われ、次の金額が還付されることになりました。

還付される金額は、本人は六千円、控除対象配偶者や扶養親族は一人につき三千円として計算した金額です。ただし、昭和五十二年分の所得税額の方が少ないときはその税額までとなります。

ましよう。

◎還付を受けられる人

還付を受けられるのは、昭和五十二年分の所得税を、納めた人です。ただし、利子・配当などの源泉分離課税の所得税については還付されません。

◎還付方法とその手続き

▼サラリーマンの場合、本年六月一日現在で昨年と同じ会社に勤

務しているサラリーマンは、六月七ごろに勤務先から還付されます。しかし、給与以外に所得があったり、二か所以上から給与をもらっているために確定申告をした人で、勤務先から還付しきれない分があるときは、その分については、次の「事業所得者などの場合」と同じ方法で還付されます。

▼事業所得者などの場合、事業所得者など確定申告をして納付した人は、六月末ごろに税務署から特別減税についてのお知らせが送

付されますから、これに同封してある還付請求書用紙に所要の事項を記入して、税務署に送り返してください。そうしますと、税務署から還付金の支払通知書が送られてきますから、この支払通知書によって郵便局で還付金を受け取るようになります。

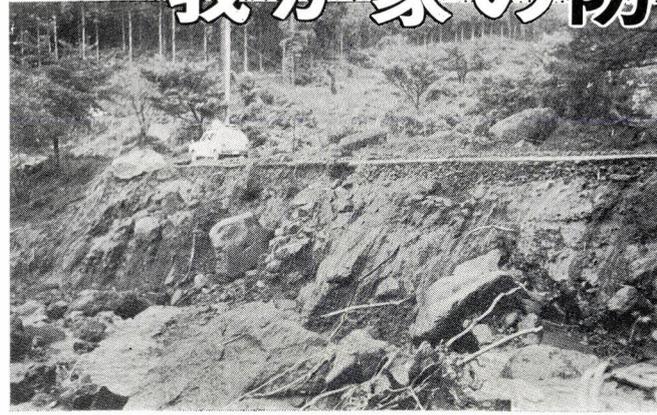
▼その他の人の場合、今年になって五月末までに退職した人や、昨年途中で退職した人などは、税務署へ還付請求をしてください。この場合、昭和五十二年分の確定申告書を出していない人は、期限後の確定申告をして、特別減税を受けることになっています。詳しくは阿蘇税務署へおたずねください。

特別減税についてのお知らせが送

付されますから、これに同封してある還付請求書用紙に所要の事項を記入して、税務署に送り返してください。そうしますと、税務署から還付金の支払通知書が送られてきますから、この支払通知書によって郵便局で還付金を受け取るようになります。

吉良商工会長あいさつのと懇談にはいり、サラリーマン消費者からは「駐車場の建設」「一斉日曜休業の廃止」「安売デーの設置」「最低賃金の徹底」「街路灯の点検」などの要望が出されました。これに対し商店会側は、「日曜販売は各商店の自由裁量にまかされている」「駐車場問題は町ともよく協議して確保に努めたい」「そのほかについても消費者の要望に沿えるよう善処したい」と答えました。また高森駅廃止の動きについては、地域住民という立場から双方で協力して反対することに合意しました。

我が家の防災対策は？



避難経路は 二つ以上確認

今年もまた梅雨の季節がやってきました。日本の米つくりになくはならないこの梅雨も、降り方によっては集中豪雨となり、多くの被害をもたらします。本町では過去、豪雨による大きな被害を受け、中でも昭和四十九年七月は記録的な大災害となり、二人の尊い人命と、多くの財産を失いました。

このような豪雨による災害を未然に防ぎ、また被害を最小限に止めるために、雨期前にお家が防災対策をいま一度考え直していただきたいと思えます。

災害に備え、地域ぐるみの結束

非常の際は助け合う

どんな種類の災害でも、人間は突然の事態に遭遇した場合、それに対応する、とっさに働く本能的な動きがあります。そして、物心両面での準備と、その瞬間における正しい判断・敏速な行動があれば、命を失うような事態に陥ることも命も助かる場合もあり、仮に負



近所の人たちと避難場所(2か所以上)の確認を



その時どき、家族で話し合いをする。連絡方法は？

傷しても軽度で済むはずですが、事実、過去何回かの災害でも、多くの人々がこうしたことを経験してきています。

しかし、人間は孤立して一人一人が生きているわけではなく、複数で社会を作って生活しているわけですから、非常の際、隣人同士が助け合い、力を貸し合ってこそ効果的であり、人間としての心はずきずきと培われていくことになり

100%安全な所はない

災害を未然に防ぐには、行政上の対策が最優先で遂行されなければならぬというところからいって、できることはなんといっても、ふだんから災害への備えをどのようにしていけばよいかということが大切といえましょう。

恐ろしい鉄砲水

梅雨、台風などに伴う集中豪雨災害の場合、水や土砂が、いろいろな形をとって人家に襲いかかってきます。四十九年七月の災害のとき、高森冬野では、いわゆるふだんは水の流が少い、小川が「鉄砲水」に変身。突然水が幅五十メートルの流になって、直径一

もある石や杉の太木を多数押し流しながら人家に近づきました。幸い人身事故はなかったものの、小川近くの家では濁流が天井付近まで流れ込み、着のみ着のまま逃げ出すのがやっとでした。

同じ日、高森の上在地区では、高森峠からの鉄砲水が避難途中の母子三人を襲い、うち二人が濁流に押し流されて命を失いました。このような災害・事故はいずれ

も考えられないような場所です。ていまして。しかし、これらの事実を顧みるとき、過去に災害を受けたことがなくても、新しく開発や造成をしたところでは、思いもよらない災害が起きるといって、教訓を思い起す必要があります。

災害を未然に防ぐには、行政上の対策が最優先で遂行されなければならぬというところからいって、できることはなんといっても、ふだんから災害への備えをどのようにしていけばよいかということが大切といえましょう。

例えば、避難場所(二か所以上)の確認とそこに至る避難経路の選定(これも複数で)。ときどき隣近所で協力し合って避難訓練を行うなど、いざというとき戸惑うことのないようにしておくことです。

また、家庭間でも我が家を取りまく被害の状況やその恐ろしさを話し合ったり、集中豪雨が発生したら、家族がどのような行動をとればいいのか、連絡方法なども確認し合うとよいでしょう。

次にどんな場合でも災害に対して百計安全だという所はありません。しかしその中でも、心がけられることはできるはずですから、家族ぐるみ、地域ぐるみで検討しておきたいものです。



神話のふるさと上色見

展に、加え、休暇村が完成してからは、観光面でも脚光を浴び、田楽保存会の勝木さん、本田さん方もなかなか大へんと聞きます。大戸、洗川、掛干、中原と根子岳の山麓を仰ぎ、散在する村落を望むるとき、その地名から受けるイメージは全く神話のふるさと、何だか神代の世界に現代がまぎれ込んだような錯覚を覚えます。

洗川は昔の竹田往還、南郷谷の最北の地で、妙見社があります。ここは阿蘇大明神が旅に出られ、みそぎをされたところ。掛干は御衣を竿にかけ乾かされたところ。前原は根子岳の前の村といわれています。熊野座神社の後方に巨大な風穴岩がある穿戸山は、鬼八法師の伝説が伝えられています。麓から見れば衝立(ついで)に満月の絵のように見えることから、月形山と呼ばれています。山麓には箱式石棺が多数埋蔵されている大村、てらうなどの古墳群があります。

河原から大戸口へ、新緑の根子岳を背に曲りくねった国道二六五号線を平地に下ると、前方に屏風のようにそそり立つ奇岩「らくだ山」が見えます。時々放牧の赤牛が道路に遊び、左右の火山灰土の黒土は今まで生産性が低く、ここ色見一帯は昔、寒村といわれていました。近時の変化は驚かすばかりです。野菜、養蚕等の産業発

説が伝えられています。麓から見れば衝立(ついで)に満月の絵のように見えることから、月形山と呼ばれています。山麓には箱式石棺が多数埋蔵されている大村、てらうなどの古墳群があります。

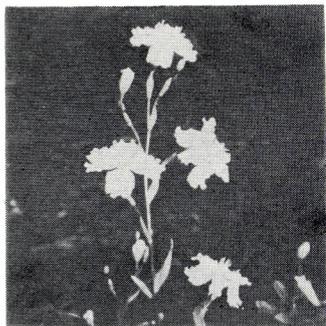
色見は「岩下陸奥守編著、肥後国神祠正鑑」により、石君大將軍のいしきみから転訛(てん

郷土の博物誌

ポポポポ...とツツドリが幽寂深遠な鳴き声を響かせている新緑の山へ登る。昨日は今年初めてカッコウの声も聞いた。いかにものどかな牧歌的情緒にあふれたロマンチックな声だ。しかし、いつも同じころに来るホトトギスの声はなぜかまだ一度も聞かない。

シャガ

ある人が「カッコウが鳴くと、一山の緑が柔らぎ、ホトトギスが鳴くと一山の緑を引き裂くが、ツツドリが幽鼓を鳴らすと一山の緑が深くなる」といったが、全くうまい表現だ。



そんなことを考へながら森へ入ると薄暗い下立ちの下にほんのりと明るさを漂わせたシャガの花が浮き出るように咲きこぼれている。

ですが、これは佐伯家と榎木野家が寺の面倒を見たことからつけられたとの説もあります。天満宮、年弥(としね)社、水神社、仁田水大明神、地藏堂、薬師堂など、散在する石碑などが由緒ある土地柄を示しています。

過日、洗川の後藤嘉平翁(かみ)を尋ねました。いつも広報に短歌を寄せられるご老人ですが、翁の歌に「いにしえの大戸の下の茶屋の跡、今や寂しさ秋蟬の声」とい

うのがありました。藩政時代は大戸の下に茶屋があったということです。また「根子岳の地獄谷での薪とり、今は昔の話となりぬ」と歌われており、昔の生活の苦勞がしのべれます。

根子岳に伝わる神話や民話などの昔ばなしをはじめ、野焼き、駄許し、放番、土用草、刈干切など民俗学的資料も豊富です。山麓の村々は昔の面影を残しながらも、近代化へと躍進を続けています。

た。冬の間もつややかな緑をした平たく横に重なる銀葉の間からは、黄緑のみずみしい新たな葉をのぞかせていた。

ポポポポ...またツツドリが呼ぶ、さあ、腰を上げて先を急ごう。(アヤマ科・アヤマ属) 町文化財保護委員 佐藤武之

休暇村一帯でオリエンテーリング大会

地図と磁石たよりに

42組、180人が歩け歩け

「郷土の自然を歩き、体力づくりをしよう」というオリエンテーリング・パーマネントコース開設記念大会（町、県O.L協会、南阿蘇国民休暇村など共催）が、五月六日南阿蘇国民休暇村を中心とした上色見一帯で行われました。

このコースは県O.L協会が公認コースとして、整備していたもので、同休暇村をスタートし、根子岳のふもとや原野を一周する全長約八き、十ポイント。

同日は曇天のためコースを一部変更して決行。出発点の玄関前には弁当持参の小学生から六十歳前後の大人まで四十二組、百八十人が集まりました。午前十時半ごろから三分間隔で各組がスタート、地図と磁石をたよりに指定された九—十ポイント（通過点）を一つ一つ確認しながら、五—六きコースをたどりまわりました。出発前の説明会では一生懸命磁石の使い方や地図の見方を研究していた父子連れもいましたが、実際コースに出ると、なかなかポイントが見つからず、同じ道を行ったり来たりする組が続出。「早よう先に進まんと後に追いこさるる」と駆け出す若者もあり、なかなか大会でした。本町関係では次の方々が入賞しました。

- ▽家族組 ②安方信康▽女子組 ①杉永和代▽少年少女組 ②森田淳士。



コースを歩く若者たち

ブラジルから20年ぶりに里帰りした

白石義武さん(44)



「高森はというよ日本は変わりましたね。道路が隅々まで整備され、農業に格段の進歩を感じます」。青年移住として昭和三十二年にブラジルへ渡った本町草部出身の白石義武さん(四)が、このほど



移住募集と嫁探し

二十年前ぶりに帰国されました。今回の帰国は、ことしから再開された青年農業(新コチア青年)移住の募集と、ブラジル二世の花嫁探し目的。白石さんは高森高校から移住募集と嫁探し。現地ではコチア産業組合の農家で働き、約十年で独立されました。現在は三十五分の農地を所有してブドウ、マメ、トウモロコシ、タマネギなどを生産しているほか、ブローラー(肉

用鶏)一万五千羽も飼育しているといわれます。「私の移住後は、まったく苦勞の連続でした。いまは先駆者の受入れ体制も整いましたからファイト、忍耐さえあれば独立可能です。ブラジルは人種の偏見、差別がなく、一度信用されると裸のつき合いがしてもらえます。そのためには現地環境、風習になじみ、現地語(ポルトガル語)の修得がまず絶対の条件です。「悪かったら帰る」というあまり考えの移住はいまでも成功しません」とアドバイス。本町に帰郷されてからは親族や同窓生との再会を喜ぶ一方、草部、高森の両地区でブラジル農業の説明会を開かれました。

一人一人が節水を

6月1日から水道週間

蛇口をひねれば、好きなだけ水が出る。

そんな便利な生活の中で、私たちはとかく水道の水の貴重さを忘れがちです。

しかし、その水をつくり、家庭まで運ぶまでには、莫大な費用と労力がかかっています。集水、揚水、配水施設づくり、消毒用の薬

品の、導水管や配水管の設置、施設の維持・管理：数えあげればキリがありません。

ところが電気やガスと違って、水の使い方についてはあまり気にしない人が多いようです。家庭で、学校で、職場で、一人一人の工夫と努力で節約する余地は相当あります。

たとえば、蛇口からポタポタ落ちる程度の漏水でも、一時間で一畝、一か月間で普通の浴槽で約四杯分にもなります。これが糸状の漏水になると、一か月間でなんと浴槽二十九杯分にもなってしまいます。

日常のちょっとした不注意が、たいへんなムダを生むわけです。六月一日から「水道週間」が始まりました。これを機会に、節水の心がけを今一度新たにしたいものです。

野菜洗浄施設が完成

高森町農業協同組合

集荷基地の役割も



車輛センターの近くに完成した野菜洗浄施設

高森農協が高森下町に昨年十一月から建設していた野菜洗浄施設

が完成しました。

広さ三百四十七平方分の鉄骨ス

レイトぶき、工費一千三百五十五万三千元（町補助は二百二万五千元）。町の活動火山周辺地域防災管農対策事業の一環として建設したものです。

同施設は主に高森、色見両地区

のキャベツ、ハクサイ、スイカ、ダイコンなど農産物の洗浄・集荷基地となり、既設のガソリンスタンドや、農機具車輛センターなどと併せて農協のサービスセンターの役割を果たします。

人権相談はお気軽に

村嶋・大内田さんが擁護委員

あなたは日常のくらしの中で、近所からいやがらせをされたとか、隣家の騒音に悩まされた、借家のことでもめている——などという経験はありませんか。

こんなとき、あなたの人権を守

るために相談に応じ、処理してくれるのが法務局、地方法務局の人権擁護課、またはあなたの住まいの近くにいる人権擁護委員です。これまでの人権相談の内容を見ますと、家庭内（結婚、夫婦、親

子、離婚、相続など）や隣り近所とのめんど、借地借家の問題など、たいへん幅広く相談が持ち込まれています。あなたのくらしの中で、困ったことが起ったとき、また、これは人権問題ではないだろうかと感じたり、法律上どのようにするのがわからなくて困ったりすることがあるときは、遠慮なく近くの人権相談所で相談してください。

人権相談所は法務局、地方法務局またはその支局に常設相談所が置かれているほか、六月二十九日には本町の草部基幹集落センターでも臨時に開設して相談を受け付けます。相談は無料で、難かしい手続きもいりませんし、相談の内容については固く秘密を守ること

特例納付

今回が最後の機会

国民年金は、厚生年金や共済年金の対象にならない自営業者や農家などを対象にしたもので原則として六十歳までに二十五年間以上保険料を納めると、六十五歳から年金がもらえます。

ところが、国民年金に当然加入していなければならぬのに加入していなかったり、加入したものの保険料を滞納していたため納入期間が足りなかったり、また今か

ら加入しても、六十歳までに二十五年間加入という年金支給要件を満たすことができない人は、特例納付をしないと六十五歳になっても、年金をもらえません。

こうした無年金者を救済するための措置が、保険料の「特別納付」です。すなわち、国民年金の強制加入者であれば、過去に滞納して時効になった保険料を何年分でも納付できることにし、また未加入の人でも制度発足当時（昭和

三十六年四月一日）にさかのぼって加入を認め、それ以後の保険料納付を受け付けようというものです。これによって、無年金者は、年金受給資格を満たすことが可能になるわけです。

きたる七月一日から向こう二年間、この国民年金の「特別納付」が行われますが、厚生省では、今回がラスト・チャンスといってお

り、該当者は、この機会を逃さないようにしたいものです。

り、該当者は、この機会を逃さないようにしたいものです。

△特例納付の概要▽

▽対象者 明治四十四年四月二日以降に生まれた国民年金の強制加入者のすべての保険料滞納者および未加入者。現在はサラリーマンの妻などで、任意加入期間があり、その際に未加入または滞納した者。

▽納付額 月額四千円。

▽納付方法 町の国民年金の窓口で納付書を作成してもらって、銀行、郵便局で納付することになります。滞納分を一回にまとめて納付しても、二年間のうちに分割払いでもよい。

▽実施期間、昭和五十三年七月

野尻農業共済組合（古沢延生組合長）は、このほど共済建物の損害防止に役立てるため、野尻地区の消防団にポンプホース十本を寄贈されました。費用は三十万円（町補助 十五万円）。

消防ホース 10本を寄贈

野尻農業共済組合